
餓え

馬路キレ子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

餓え

【ZINE】

N1887E

【作者名】

馬路キレ子

【あらすじ】

腹が減った。ただ腹が減った。誰も哀れな俺を救っちゃくれねえ。
腹が減った。

腹が減つた。

もう三週間も何も食つてない。

腹が減つた。

最後に胃に入れたのは、泥水だけだ。

腹が減つた。

こんな暗い夜道に食べ物は落ちてないか。

腹が減つた。

犬ころも美味そうだ。猫も美味そうだ。

腹が減つた。

だが、腹が減りすぎて捕まえられやしねえ。

腹が減つた。

誰か俺を満腹にしてくれ、腹が減つた。

腹が減つた。

うらぶれた路地の裏から、ぶくぶく太ったボウズが出てきた。

腹が減つた。

幸せそうに買い食いしているボウズの手には、てりやきバーガーとポテトとジュース。

腹が減つた。

てりやきバーガー落ちる。ポテトも落ちる。

腹が減つた。

器用にチューチューアウトするジュースも落ちる。

腹が減つた。

おいしそうにむしゃむしゃしゃがつて。ちくしょう。

腹が減つた。

周りに誰も居ないので確認して、噛み付いた。

腹が減つた。

痛がつてうるさい。首をへし折つて黙らせた。

腹が減つた。

赤色のジューースが美味しい。肉は焼いて食べれる。

腹が減つた。

まだ食べたい。

腹が減つた。

ちえつ、カバンはプラスチックか。これは美味しいくない。

腹が減つた。

あらかた食べ終わった。ちどぶかぶかだが、服はもうひとつひつ。

腹が減つた。

血まみれの俺を血相変えて捕まえる警官。いてえよ、なにしゃがる。

腹が減つた。

がみがみうるせえ。俺はイラッとして、そいつを食おうとした。

バキューん！

うえつぶ、満腹だ。
こんなマズイもの、腹に入れるなよ。いてえし、重たいじやねえか。

(後書き)

人間なんでも究極を突き詰めると、理性よりも本能が先に出るもんだ。食うにしたって、死ぬにしたってしかり。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1887e/>

餓え

2011年1月12日15時53分発行